

川中プライド 「あいさつ」「けじめ」「思いやり」

「学ぶ」「鍛える」「豊かな心」



かわぐち

地域運営学校「コミュニティかわぐち」

地域運営学校

八王子市立川口中学校

学校だより 第12号

令和8年1月14日発行

TEL 042-654-2485



『鍵と箱』

校長 寺沢 亮

年が明け、新しい一年が始まりました。3学期のスタートとともに、学校にもまた日常のリズムが戻ってきました。さて、1月12日は成人の日でした。私も所用で都心部に出かける機会があり、電車の中では、晴れ着やスーツに身を包んだ若者の姿を見かけました。少し緊張した表情の中に、どこか誇らしさや期待がにじむ様子は、とても微笑ましく思えました。大人として社会に踏み出す節目の日を迎えた彼らを見ながら、「大人になるとはどういうことなのだろうか」と、改めて考えさせられました。

この光景を見て、私は劇作家の倉本聰さんの作品『鍵』を思い出しました。かなり前のことですが、平成8年の成人の日に新聞広告で掲載されたこの話を、当時担任をしていたクラスの道徳で扱ったことがあったからです。

テーマ『鍵』（会社帰りの酒場にて）作：倉本聰 （成人式の日のビール会社の広告なので、お酒に関する話です）

係長 「まあ、そうちたくならんで飲みなさい。もう勤務外の時間なんだから」

新人 「ハ。」

係長 「どう？ 初めての会社の印象」

新人 「ハ。大変アットホームで素晴らしい」

係長 「…」

新人 「課長も部長も良い方ですし」

係長 「フム。まあグッと飲みなさい」

新人 「ハ。」

（間）

係長 「ねえ君、嘘はいけませんよ」

新人 「ハ？いや自分、嘘なんて」

係長 「課長も部長も良い方である、と、それは一寸^{ちょつ}言い過ぎじゃないですか？」

新人 「いえ自分、本当に」

係長 「良い人。ある意味ではたしかに良い人。しかし課長には一寸問題があります」

新人 「あの、係長、それはどういう…」

係長 「鍵を紛失しちゃったんです、あの人」

新人 「鍵？」

係長 「そう、鍵です」

新人 「鍵とは、何の」

係長 「氷を入れましょう、もう少し」

新人 「ア！スミマセン！」



係長 「学生から初めて社会人になる。実になんというか心躍って、…恐らくあなたには今胸の中に、俺が新しく加わった以上、社会をこう変えたい、会社をこうしたい、溢れんばかりの新鮮な夢がいっぱいふくらんでると思うんです。ちがいますか？」

新人 「はい。自分、たしかに今」

係長 「だったら箱をお買いなさい。できるだけ高価で美しく、しかもしっかり鍵のかかる箱を」

新人 「箱を、ですか？」

係長 「そうです。そしてその箱の中に、今あなたの持つ純粋な夢をしっかりとおさめて鍵をかけちゃうんです。夢を今出しては絶対いけません。今出しちゃいけません。しまっておくんです。偉くなるまで」

新人 「ははア」

係長 「但しその箱のことを忘れちゃいけない。時々出してその中身を確認する。ところがですね」

新人 「はア」

係長 「サラリーマンはたいがいの人間が段々その箱のことを思い出さなくなる。気がつくと鍵も紛失している。課長がそれです。部長は…珍しくあの歳でまだ鍵を持っている」

新人 「係長はまだ鍵をお持ちなんですか？」

係長 「持っていますとも。見たいですか？」

新人 「是非」

係長 「うむ。じゃあもう一杯お代わりをしましょう」

倉本さんは、夢を失わないように守り続けること、そして時々取り出して確かめることが大切だと語っています。

ところが現実には、多くの人が忙しさの中でその「箱」の存在を忘れ、いつの間にか「鍵」をなくしてしまいます。ここでいう「鍵」とは、心の中にある夢や志、自分らしさそのものなのだと思います。

この話が私たちに伝えているのは、夢がすぐに叶うかどうかよりも、当初の夢や志を胸に抱き続け、挑戦しながら人生を歩んでいくことの大切さなのではないでしょうか。忙しさや周囲の空気に流されるうちに、「本当は何を目指していたのか」「なぜここに立っているのか」を忘れてしまうことは、とてもさびしいことです。だからこそ、前途洋々である川中生の皆さんには、今、胸にある夢や目標を、簡単に手放してほしくありません。

うまくいかないことがあっても、自分の可能性を信じ、挑戦する気持ちを失わずに歩んでほしいと思います。自分を信じ続けること、その思いこそが、これから的人生を切り開く「鍵」になるはずです。

時々立ち止まり、その「鍵」と「箱」がしっかりとあるかを確かめながら、一步一步自分らしく成長していく一年にしてほしいと願い、年始の挨拶とさせていただきます。

～ 御礼 ～

今年度の教育活動に関する学校評価アンケートに、多くの皆様にご協力をいただきました。心より感謝申し上げます。関わってくださる全ての皆様にとって誇れる川口中学校となりますよう、皆様と共に教職員一丸となり努めてまいります。次号で結果の報告をさせていただく予定です。

1年・2年スピーキングテスト

前号ですでお知らせいたしましたが、中学校英語スピーキングテスト<ESAT-J YEAR 1・YEAR 2>（第1学年・第2学年）は、2月7日（土）に実施します。詳細につきましては、東京都教育委員会から連絡が入り次第お伝えいたします。ご予定おきください。

保護者サロンのお知らせ

令和7年度（2025年度）プログラム

お子さまの発達のこと、様々なご心配やご不安をお持ちの保護者の方々を対象に、毎回異なるテーマを設定し、講師による講話や相談、参加者同士の語らいのひとときをご提供いたします。ほっと一息ついていただき、子育てを巡る気づきや発見をお手伝いできればと思います。



回	テーマ・講師	開催日
1	子どもの発達特性の理解と支援 -児童精神科医の視点から-	令和8年 1/24（土） 駒木野病院 児童精神科医 岩垂 喜貴 氏
2	学習の苦手さをサポートする	2/5（木） 明星学苑 明星小学校 心理士 小笠原哲史 氏
3	親子がともにいきいき子育て -心理学から学ぶ-	2/20（金） 創価大学名誉教授 高野久美子 氏 (臨床心理士・公認心理師)
4	親自身のセルフケアを考える -私の子育て体験を交えて-	3/13（金） 元東京都教育相談センター 今村 泰洋 氏 主任教育相談員（臨床心理士）

保護者(パパ・ママ) サロン

専門家とともに

参加無料

対象| 市内在住の就学前～中学生の保護者

時間| 10:00～12:00

定員| 各回80名（先着順）

会場| 教育センター
(八王子市散田町2-37-1)

申込み| 右のQRコードから
12/19（金）
8:30より受付開始

※ご心のある回のみご参加も可能です。

お問合せ| 664-1135

事務局: 八王子市教育委員会 教育指導課支援・相談担当（教育センター）



当面の予定

※事情により変更の場合があります。

1/14	水		6	金	ALT
15	木	おおるり展始（19日まで）	7	土	ESAT-J（1、2年）
16	金		8	日	
17	土		9	月	生徒会朝礼 上川口小、美山小授業体験
18	日		10	火	校外学習（2年）私立一般入試
19	月	生徒会朝礼（放送）おおるり展終	11	水	建国記念の日 私立一般入試
20	火		12	木	私立一般入試
21	水		13	金	新入生保護者説明会
22	木	私立推薦入試始	14	土	
23	金	避難訓練（不審者対応）	15	日	
24	土		16	月	
25	日		17	火	
26	月	都立推薦入試	18	水	定期考査一週間前 部活動なし
27	火	都立推薦入試	19	木	放課後学習教室
28	水	校内研修会（研究授業2年2組）	20	金	避難訓練 放課後学習教室
29	木		21	土	都立一次・前期入試
30	金		22	日	
31	土		23	月	天皇誕生日
2/1	日		24	火	放課後学習教室
2	月	都立推薦入試合格発表	25	水	学年末考査（国語・英語・社会）
3	火		26	木	学年末考査（数学・理科・保健）学校運営協議会
4	水	小中一貫教育の日（松枝小）給食なし	27	金	部活動体験 劇と音楽の会（4組）
5	木	ALT	28	土	ピンクシャツデー（エスフォルタアリーナ）